

# 「富富富」情報(第5号)

水管理と病害虫防除の励行で高品質な米に仕上げましょう！



## 【生育概況】

- ・幼穂形成期は、5月9日植えて7月10日頃となりました。
- ・平年並みの気温で推移した場合、出穂期は、7月31日～8月2日頃と見込まれます。

## 1 水管理

稲体の活力を維持し、胴割米の発生を防ぐため、出穂期以降20日間は湛水管理、収穫5日～7日前までは間断かん水を行い、適正な土壌水分を保ちましょう。

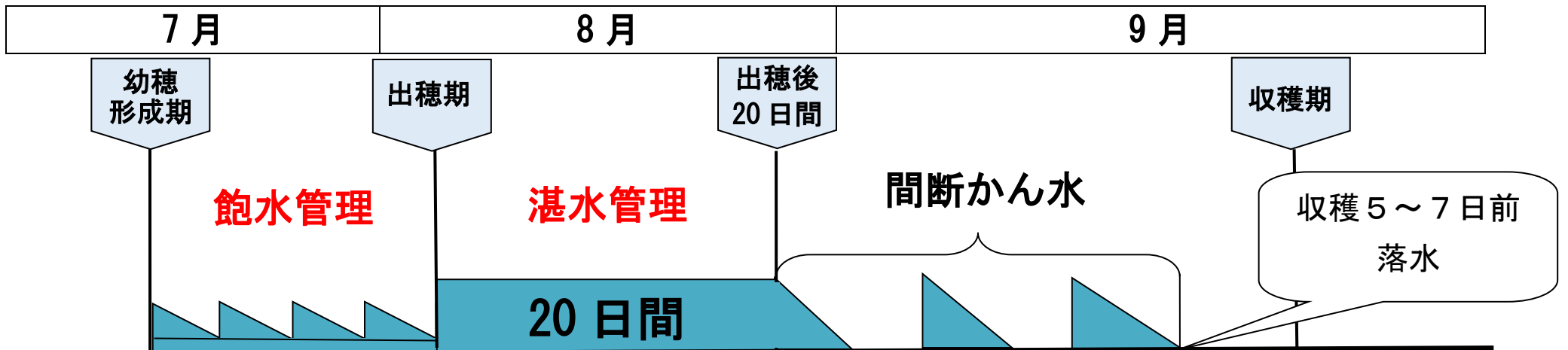


図 水管理のイメージ

## 2 病害虫防除

病害虫防除は、コシヒカリに準じて実施しましょう。  
生育期間を通しての化学合成農薬の成分使用回数が12以内となるか、必ず確認してください。

表 防除体系

防除時期 (8/1出穂)	薬剤名	成分数	使用量 (10aあたり)	対象病害虫
穂揃期 (8/3～5)	ラブサイドキラップ粉剤 DL	2	4 kg	いもち病, カメムシ類, ウンカ類
	ラブサイドキラップフロアブル	2	希釈倍数 500倍 使用液量 100ℓ	いもち病, カメムシ類, ウンカ類
傾穂期 (8/10～12)	スタークル粉剤 DL	1	3 kg	カメムシ類, ウンカ類
	スタークル液剤 10	1	希釈倍数 1000倍 使用液量 100ℓ	カメムシ類, ウンカ類

## 3 漏生稲や異茎株の抜き取り

定期的にはほ場を見回り、漏生稲や異茎株を抜き取ってください。



漏生稲：条間に発生する株



稈の長短（抜き上がり）



熟期の異なる稲（出穂が早い）

令和2年度 富山県農薬危害防止運動(6/15～9/14)

～農薬は 周りに配慮し 正しく使用～